

Ct値報告開始のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目の測定結果につきまして、従来の判定結果に加え陽性判定の場合には、ウイルス量の指標となるCt値も併せて報告させていただくこととなりましたのでご案内いたします。

敬具

記

■ 対象項目

項目コード	項目名
9219	SARS-CoV-2 核酸検査

■ 判定

項目コード	9219	9238	9239	備考(判定)
項目名	SARS-CoV-2 核酸検出	N1	N2	
結果	陽性 (+)	≤ 40.00	≤ 40.00	N1遺伝子もしくは、N2遺伝子どちらかがCt値40以下の場合、陽性と判定されます。
		≤ 40.00	*	
		*	≤ 40.00	
	陰性 (-)	*	*	

※RNAが未検出の場合、Ct値はありませんので省略され「*」と記載されます。

■ Ct値とは

Ct値とは、PCR反応で検出する際に陽性と判断したときの増幅サイクル数です。

ウイルスRNA量が多いほど早く(Ct値が小さく)なります。

Ct値が高いと、ウイルス量は少なく、感染力も低いとされ、

Ct値が低いと、ウイルス量が多く、感染力も高いとされています。

■ 対象期日

2021(R3)年 7月 1日(木) お預かり分より